

S-3 サイクルハウス組立説明書

この度は、南栄の商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
商品を正しく御使用していただく為に、組み立てる前に必ず裏面の注意書をお読み下さい。

No	部品名	数	部品図	No	部品名	数	部品図
①	アーチ用パイプ	6		⑨	Tバンド	6	19×19mm
②	横通し兼脚用パイプ	11	110cm (S)	⑩	Tバンド	4	(袋入り) 22×19mm
③	前後用パイプ	2	82cm (P)	⑪	アンカー	4	(土固定用)
④	横通し用パイプ	5	75cm (P)	⑫	サドルバンド コンクリートクギ付	4	(コンクリート固定用)
⑤	アーチパイプ用ジョイント	3		⑬	ユニバーサル リング付	4	
⑥	エルボ	4		⑭	天幕	1	
⑦	フックバンド	3		⑮	前後幕	1組	前 後
⑧	ユニバーサル	2	22×19mm	⑯	Rバンド	1	

1 前後の脚用パイプとアーチ用パイプを組む

※図1の骨組を2組作って下さい。

※図1の骨組を2組作って下さい。

※アーチパイプ用ジョイント

※アーチ用パイプ

※差し込む

※ドライバーで締め付ける。

※ユニバーサル付リングは⑥エルボより15~20cmの所に取付けて下さい。

⑤ アーチパイプ用ジョイント

① アーチ用パイプ

② 110cm S

③ 82cm P

⑥ エルボ

⑬ ユニバーサル付リング

⑭ エルボ

15~20cm

5 前後幕を取り付ける

※⑯のバンドを約20cmに数本切り、前にはファスナー付、後はファスナー無しを幕のハトメとパイプを中心から結束する。

結束する

前

ファスナー開閉の為、多少だぶつかせる。

2 横通し用パイプの準備

※②と④を使い横通し用パイプ5本を作して下さい。

※継いだ後に抜けない程度に軽くつぶす。

110cm (S) 75cm (P)

② ④

② ④

② ④

② ④

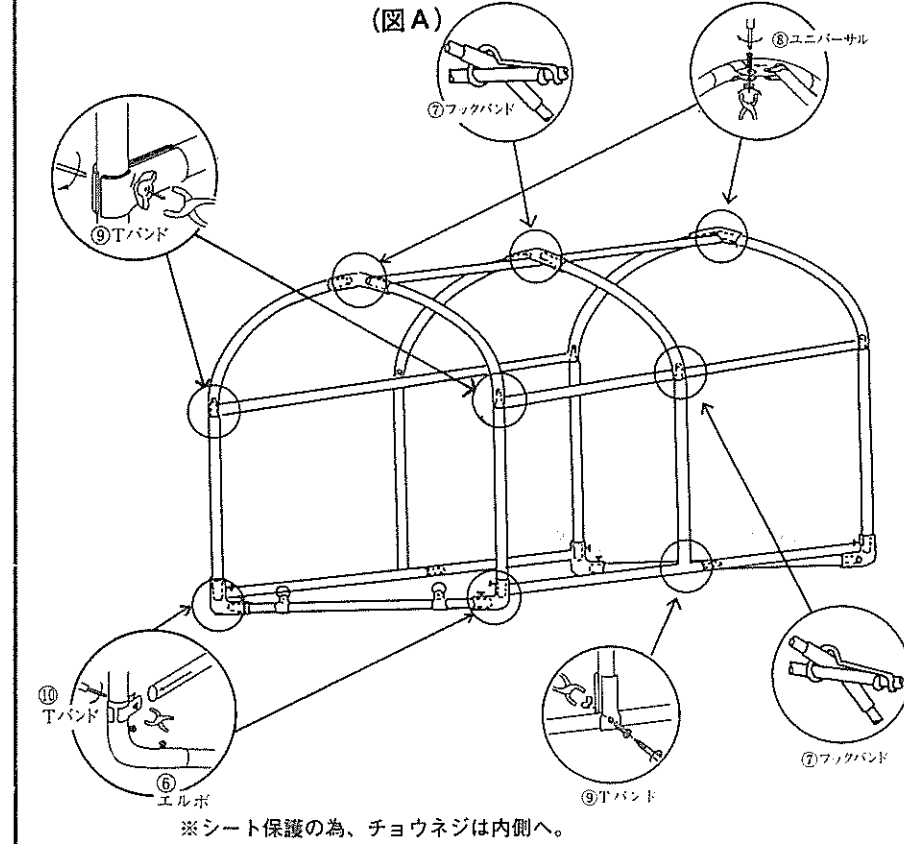
② ④

6 天幕を張り、止める

※天幕はロープ入を前後にし、前後4ヶ所のリングにロープを通し、仮止めて後方から絞る。

約10cmたらず

最後に結ぶ



3 横通し用パイプを取り付ける(図A参照)

※アーチパイプ用ジョイントの中心に取り付ける。

※アーチ・脚用パイプの継ぎ目に取り付ける。

※チョウネジはシート保護の為、内側になる様に取り付ける。

⑨Tバンド

⑩Tバンド

7 位置を決めアンカー又はサドルバンドで固定する

※コンクリートの土間は⑫のサドルバンドで土の上は⑪のアンカーで固定して下さい。

※くるくる巻き上げてRバンドでくる

打ち込む

⑪アンカー

⑫サドルバンド

4 中の脚用パイプとアーチ用パイプを組む(図A参照)

②の脚用パイプを⑧のユニバーサルで止め①のアーチ用パイプを差し込んで下さい。

天井と横通しパイプを⑦のフックバンドで止めて下さい。

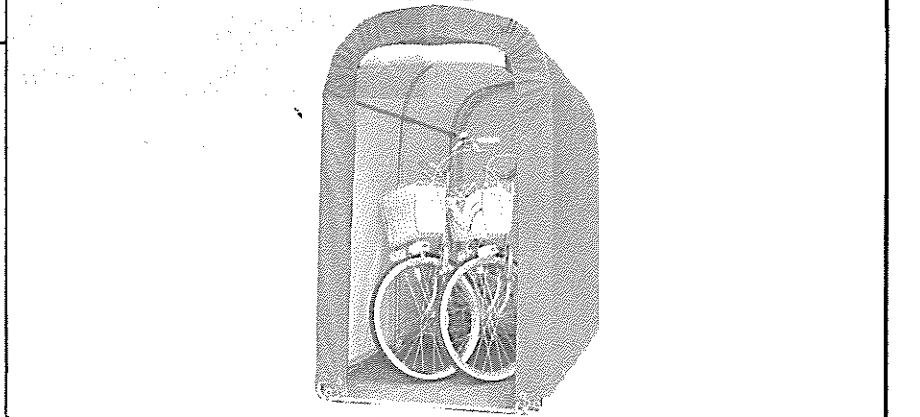
① ①

② ②

⑧ユニバーサル

⑦フックバンド

⑨Tバンド



サイクルハウス設置場所及び使用上の注意

※組み立てる前に必ずお読み下さい

◇次の場所には設置しないで下さい。

- 雪がまとまって落ちる恐れがある場所。
- 雪が吹溜まりになる場所。
- 風当たりが特に強い場所。

◇風の強い時、あるいは強風が予想される時は全てのシートを取り外して下さい。

◇シートに火気等を絶対に近づけないで下さい。

◇バイクの暖気運転をされる場合は、前幕を開けるなど換気を十分に行い、マフラーが後幕等のシートに近づき過ぎないように十分注意して下さい。

◇パイプ等におぼら下らないで下さい。

◇シートの破れ及びパイプのつぶれ等の有る時は、予想出来ない危険を伴う事がありますので、気付いた時点で本製品をお買い上げいただきました販売店で破損部材を買い換えて下さい。

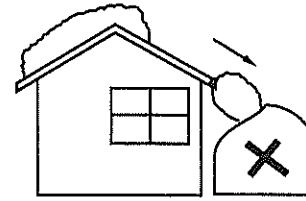
尚その際、作業の安全を確認して下さい。

この「注意書・説明書」は、事故防止と部品交換時の為に大切に保管して下さい。

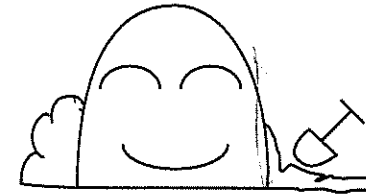
製造元 南栄工業株式会社

雪に対する注意

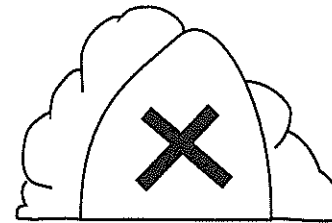
まとまった雪が落下しそうな場所片側に重みがかかる場所には設置しないで下さい。



随時除雪作業を行って下さい。

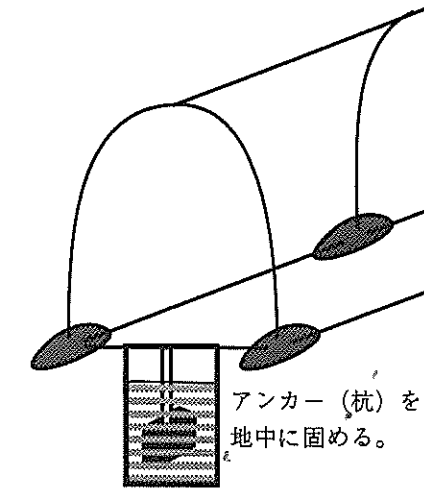


多積雪時等により押し潰されそうになっているハウス内には、非常に危険ですので絶対に入らないで下さい。



風に対する注意

地面に穴を掘り、コンクリート等で本体を固定して下さい。



アンカー（杭）を地中に固める。

特に風の強い時は災害に備えて必ずシートを外して下さい。

天幕は本体の片側に寄せて、ロープ等で止める。

